

報道関係者各位

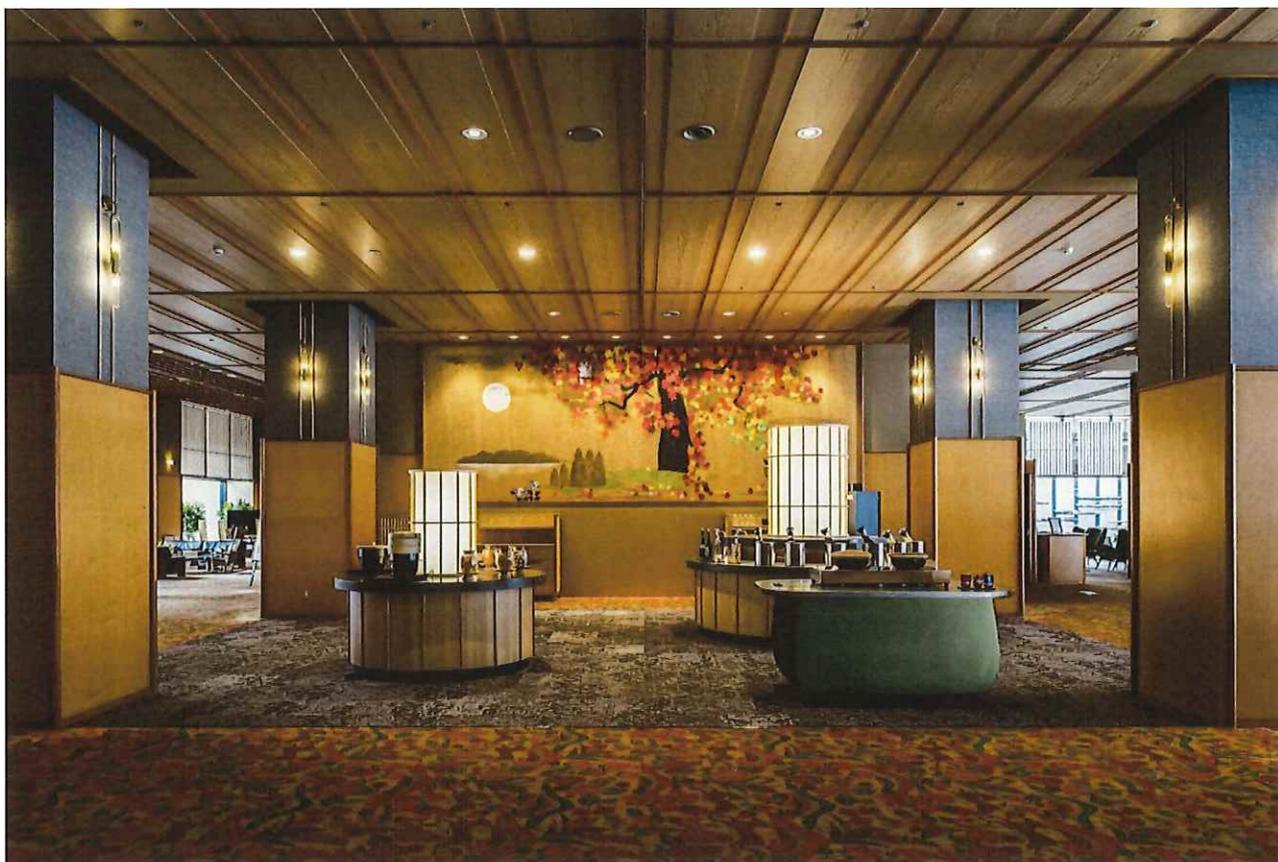
2026年3月10日
株式会社ホテル鹿の湯

伝統の宿「花もみじ」が贈る、極上の休息。ロビー刷新でさらなる寛ぎへ。

銘菓と12種の茶、自分仕立てのドリンク。滞在を彩る「フリーフロー・ラウンジ」がオープン。

美しい日本の文化を今に伝える宿「定山溪 花もみじ」（所在地：北海道札幌市南区、代表取締役社長：金川 浩幸）では、お客様により上質な滞在体験をお届けするため、1階ロビーラウンジのリニューアル計画を始動いたしました。

その第一段階として、この度ロビー中央エリアを改修。空間そのものが自由な飲食を愉しめる「フリーフロー・ラウンジ」として新たなスタートを切りました。



■ コンセプト：ロビーを「通過点」から「滞在の目的地」へ

花もみじが大切にしているのは、日常から解き放たれる「幸せなひと時」です。

宿の顔であるロビーを、宿泊者全員が自由に、そして贅沢に過ごせる「フリーフロー・ラウンジ」へと昇華させました。チェックインの手続きを終えたその瞬間から、客室とはまた異なる開放感に満ちた「もう一つのリビング」として、思い思いの特等席でお過ごしいただけます。

■ 新エリアの魅力

1. 旅のプロローグを彩る「こだわりのお菓子」

到着時には、涼やかで上品な甘みの「わらび餅」をご用意。また、1897年開業の鹿の湯の歴史を物語る「温泉饅頭」のほか、札幌近郊で愛される地域の銘菓を厳選しました。北国の豊かな実りを感じる逸品とともに、旅の疲れを解きほぐしてください。

2. 香りに包まれる「12種類のティーセレクション」

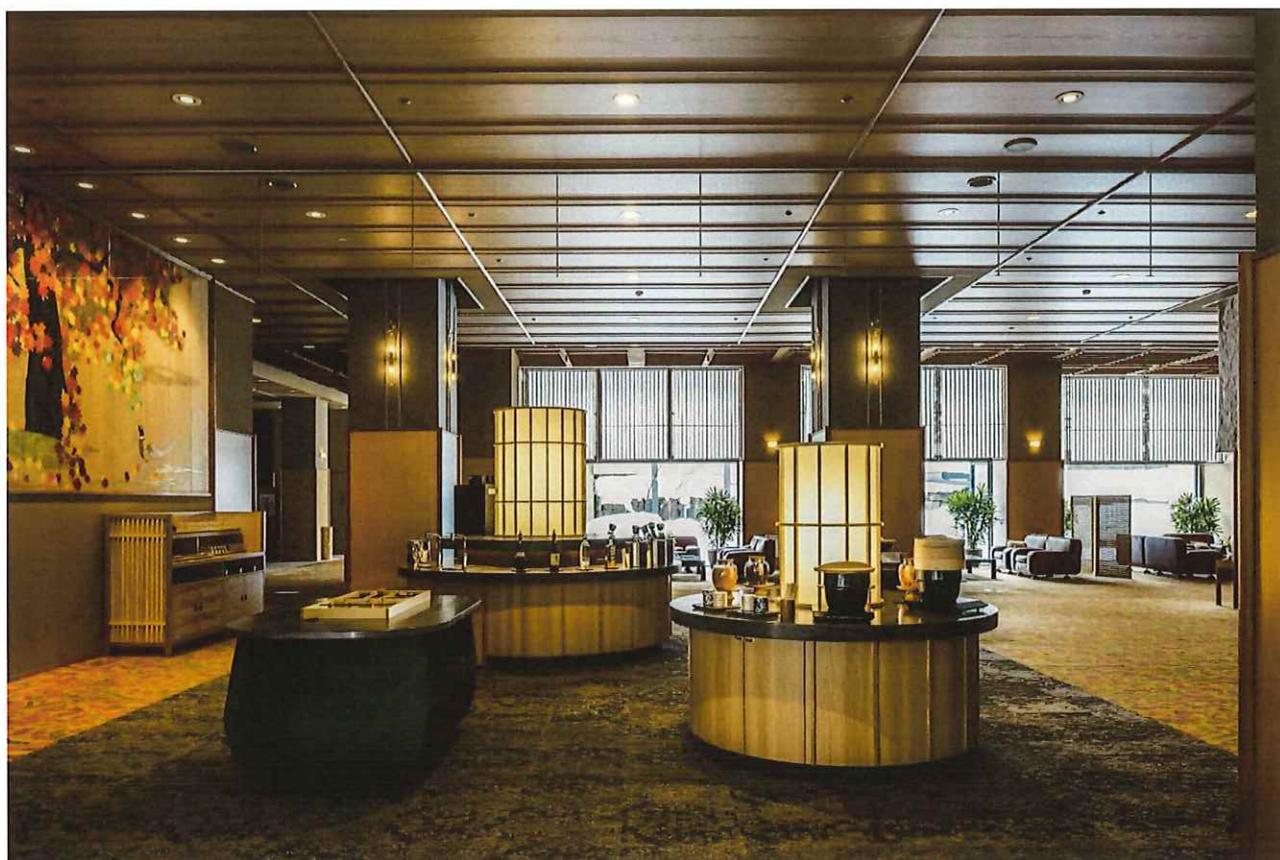
日本茶、紅茶、中国茶、そして季節のフレーバーティーまで、その日の気分に合わせて選べる12種類のティーバッグを揃えました。静かに立ち上る茶香を楽しみながら、心静かな読書や語らいのひと時を。

3. 自分好みに仕立てる「フールドリンク&カクテル」

挽きたてのコーヒーやソフトドリンクに加え、アルコールには様々なリキュールもご用意。炭酸水サーバーを活用して、ご自身でアレンジする「自分仕立てのカクテル」を愉しめるのも魅力です。湯上がり一杯や、食後のリラックスタイムに最適な一杯を。

■ 五感をほどぎ、心を潤す。定山溪に生まれる「新たな風雅」

花もみじのロビーは、訪れるたびに新しい寛ぎの形に出会える場所へ。今回の刷新は、私たちが描く「理想の休息」への第一歩に過ぎません。今後は「本・音・香り」といった、日常を忘却させるエッセンスを幾重にも重ね、感性が潤う「贅沢な余白」をこのロビーから段階的に深化させてまいります。伝統と進化が溶け合う、これまでにないロビーラウンジの完成にどうぞご期待ください。





■ 定山溪 花もみじ について

札幌中心部より車で約 50 分。国立公園の山々を望む、定山溪温泉の湯の町中央に位置する老舗宿。全 77 室の客室は、日本の伝統と北海道の風土が調和した趣。館内には 2 つの趣の異なる大浴場や 3 つの貸切り湯、図書ギャラリー、屋外プールを完備し、季節の食材を愉しむお料理とともに、上質な大人の休息を提供しています。

所在地：〒061-2303 北海道札幌市南区定山溪温泉西 3-32

施設規模：客室数 77 室 / 収容人数 400 名

アクセス：札幌中心部より車で国道 230 号線を定山溪方面へ（約 50 分）

URL：<https://shikanoyu.co.jp/hana/>

電話番号：011-598-2311（代表）

運営：株式会社ホテル鹿の湯

【本件に関する関係者様からのお問い合わせ先】

株式会社ホテル鹿の湯 総支配人：武永（タケナガ）

電話：011-598-2311

E-mail：info@shikanoyu.co.jp

※施設への取材、高解像度の画像提供、撮影のご相談なども随時承っております。